



大賞を受賞した「住まいのウチイケ」の内池社長

省エネルギー性能に優れた住宅を表彰する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018」で、

室蘭市の住宅建築会社「住まいのウチイケ」が最高賞の大賞に選ばれた。道内では初めての最高賞となり、内

省エネ住宅の全国表彰 ウチイケに最高賞

道内初

池秀光社長(46)は「省エネを売りにして19年。これまでに今までのお客さまに顔向けできる」と喜んでいる。

同社の標準仕様「エコハウス スタンダード」が受賞した。三重ガラスの窓や、壁の内外に高機能断熱材を使用するなど独自の工法により、エネルギーのロスを抑えた。暖房費は、一般的な戸建てと比べて約半分。価格は高くなるが、長期的には経済的と訴えてきた。本年度の導入は新築住宅44戸に上る。

同賞には14年から挑戦し、5度目で栄冠を勝ち取った。毎年、大賞に次ぐ特別優秀賞で止まっており「一時は諦めようとも思っ

空蘭 胆振

室蘭支社 〒051-0011
室蘭市中央町3丁目5-1
▷報道 ☎0143-22-5161
FAX 22-5176

Eメール
muroran@hokkaido-np.co.jp
▷広告・販売・事業
☎22-5163 FAX 22-6622

伊達支局 〒052-0022
伊達市梅本町31-15
☎0142-23-3151
FAX 23-5803

た」と振り返る。それでもセミナーを開催するなど、地道に省エネ住宅普及に向けた実績を積み上げた。

今回は他の工法で優秀賞、会社として特別優秀企業賞にも輝き3冠となった。内池社長は「お墨付きをもらったこの日本の住宅を全国に広めていき

い」と意気込む。

表彰は省エネ住宅の普及などを目的に一般社団法人「日本地域開発センター」(東京)が主催。本年度は全国から285件の応募があり、大賞には同社を含む3件が選ばれた。

(久保耕平)